

オーガニックコットンの残布から生まれた織物 プリスティン、「裂織シリーズ」受注開始 廃棄ゼロを目指し、オーガニックコットンを最後まで使い切るものづくりをご提案

株式会社アバンティ（本社：東京都新宿区、代表：奥森秀子）が展開する、オーガニックコットンのサステイナブルな暮らしを提案するオリジナルブランド「PRISTINE（プリスティン）」は、2021年10月8日（金）より、オーガニックコットンの残布を手織りで織り上げた「裂織シリーズ」の受注を開始、12月下旬より予定です。

■「裂織シリーズ」<https://www.pristine.jp/shop/e/e2110Saki/>

プリスティンが追求する「しあわせの循環（PRISTINE circulation）」の取り組みのひとつ「リコットン・プロジェクト」は、同ブランドの生産過程で出る糸や生地などを回収して、新たな製品を作るコットンの循環型の仕組みです。人気の「リコットンシリーズ」をはじめ、製品に使用するブランドタグや社員の名刺には「リコットンペーパー（再生木綿紙）」を使用、同素材にて日本初となるトルソーも開発しました。また、再生が困難な残布・残糸・残紙の量り売りも開始、2030年までに廃棄ゼロを目指しています。

この度、「リコットン・プロジェクト」の新たな取り組みとして、オーガニックコットンの残布を手織りで織り上げた「裂織シリーズ」が登場いたしました。裂織とは、一枚の布を最後まで大切に使い切ろうとする思いから生まれた、布を裂いて織る織物です。

本シリーズは、染織作家の松本宣子さんの手によって新たに裂織として再生された特別なテキスタイルです。裾のフリンジになった経糸もまた、プリスティンのものづくりの際に出た、裁断端などの残布です。ふっくらとやさしい、手仕事ならではの風合いに仕上がりました。



今年も寒さの厳しい季節がやってきます。プリスティンでは、自分はもちろん、周りもあたたかく幸せになるような、ものづくりをご提案いたします。



裂き織りジャケット

132,000円(税込) / 12月下旬展開

素材：オーガニックコットン100%

サイズ：M、カラー：ナチュラル

織り：愛知県

染織作家の松本宣子さんの手によって織られた裂織の生地を使用したアイテム。オーガニックコットンの残布を細く裂いて生地をしています。ぬくもりと華やかさのある特別感のあるジャケットです。

【裂織シリーズ】 <https://www.pristine.jp/shop/e/e2110Saki/>



裂き織りベスト

88,000円(税込) 12月下旬展開



裂き織りトートバッグ

77,000円(税込) 12月下旬展開

【裂織とは】

裂織とは、一枚の布を最後まで大切に使い切ろうとする思いから生まれた、布を裂いて織る織物です。傷んだり不要になったりした布を細く裂いたものを緯糸として、綿糸などを経糸として織り上げた織物や、それを用いて作った衣類のこと。

裾のフリンジもまた、プリスティンのものづくりの際に出た、裁断端などの残布です。



「裂織シリーズ」受注販売期間

- ・オンラインショップでの受注期間
10月8日(金)～10月28日(木) 午前11時まで
- ・直営店の受注期間(都内路面店にてキャラバン展開)
10月14日(木)～17日(日) 本店(千駄ヶ谷)
10月21日(木)～24日(日) 吉祥寺店
10月28日(木)～31日(日) 自由が丘店

松本宜子プロフィール (<http://www7b.biglobe.ne.jp/~norikomatsumoto/index.html>)

染織作家

愛知県名古屋市在住。

2004年 The Surrey Institute of Art & Design University College(イギリス)へ留学、 MA Contemporary Crafts Woven Textiles 修了。同年から2007年までUniversity College for the Creative Arts テキスタイルコースにてアーティストインレジデンス。2012年～2019年名古屋芸術大学デザイン学部非常勤講師。

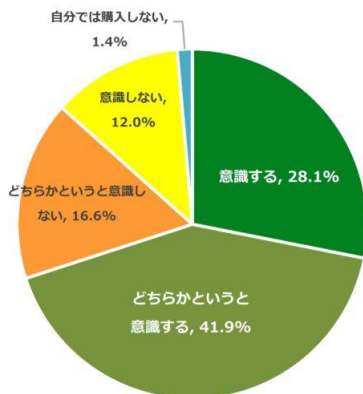
(作品について)

生活の中にあって美しく、使う人が心楽しくなるような織物を目指して制作しています。天然繊維と天然染料のみを使用し、素材に潜む多彩な表情を引き出すために時間をかけてサンプルを織り、アイデアを発展させます。



【プリスティン調べ】オーガニックコットンアイテム購入時、7割が社会問題を意識している

2021年9月に実施した「オーガニックコットンに関する意識調査」では、「オーガニックコットンアイテム購入時、7割が社会問題を意識している」、「2人に1人が商品購入時に消費者の責任を意識している」など、ファッション産業が地球環境に大きな影響を与えている今、多くの方が地球環境を意識して商品を選ばれていることが分かりました。



■あなたがオーガニックコットンのアイテムを購入する際、環境問題や人権問題などの社会問題を意識していますか？ n=217 ・単一回答方式

オーガニックコットンアイテム購入時、7割が社会問題を意識している

オーガニックコットンのアイテムを所持していると回答した217名を対象に、オーガニックコットンのアイテムを購入する際、環境問題や人権問題などの社会問題を意識するか質問したところ、70.0%が「社会問題を意識している」（意識する：28.1%、どちらかという意識する：41.9%）と回答しました。

<調査概要> 調査対象：15歳から69歳、全国の男女 有効回答数：600名

調査期間：2021年8月31日～2021年9月7日 調査方法：インターネットリサーチ

※本リリースによる調査結果をご利用いただく際は、「プリスティン調べ」と付記のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

プリスティンについて (<https://www.pristine-official.jp/>)

1996年に誕生したオーガニックコットンのライフスタイル提案ブランド。コンセプトは「汚れのない、清らかな状態をずっと維持し続ける」。

素材は素肌に気持ちのいいオーガニックコットン。健やかなコットン本来の風合いを生かし、糸、生地、製品までをすべて日本製で、無染色にこだわっています。そして、そのものづくりの工程は、人、環境、社会にやさしい方法を選んでいきます。

PRISTINE

【会社概要】

会社名 株式会社アバンティ

代表 代表取締役社長 奥森 秀子

設立 1985年9月4日

所在地 〒160-0015 東京都新宿区大京町31番地二宮ビル4F（本社）1F（プリスティン本店）

電話番号 03-3226-7789

URL <https://avantijapan.co.jp/>

事業内容

- ・オーガニックコットン（無農薬有機栽培綿）原綿の輸入販売
- ・糸・生地の企画製造販売
- ・オーガニックコットン製品の企画製造販売
- ・再生（リコットン）事業

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社アバンティ 広報担当：松岡

TEL：03-3226-7789 E-mail：press@avantijapan.co.jp